

平成30年 1月23日
中部地方整備局
中部運輸局

三重県初「地方踏切道改良協議会」を 三重県踏切道改良協議会合同会議として開催します ～踏切道対策の推進に向けて～

国土交通省では、改正踏切道改良促進法に基づき、これまでに全国824箇所（中部管内140箇所）の指定を行っています。

今回、三重県内の指定踏切道（20箇所）のうち、4箇所（県道、市道）の踏切道について、三重県初の地方踏切道改良協議会を、三重県踏切道改良協議会合同会議として開催しますのでお知らせします。

地方踏切道改良協議会は、道路管理者、鉄道事業者及び広域的な観点・専門的な知見を有する行政機関等によって組織され、地域の実情に応じた踏切道対策の検討等、地方踏切道改良計画の作成及び実施等に関し必要な協議を行い、指定された踏切道の対策促進を図るものです。

今後、他の指定踏切道についても地方踏切道改良協議会の開催に向けた準備を進めて参ります。

記

- 日時：平成30年 1月26日（金）10：30～12：00
- 場所：三重県吉田山会館
三重県津市栄町1丁目891番地
- 議事内容：三重県内の指定踏切道（4箇所）の改良計画について

<取材について>

取材については、冒頭挨拶及び議事次第2. 設立趣旨までとさせていただきます。
ご協力をお願いします。

【配布先】東海交通研究会、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ

【問い合わせ先】

（会議全般、道路に関するもの）

国土交通省中部地方整備局道路部地域道路課 課長 廣瀬 昌俊
課長補佐 大竹 庸訓

電話：052-953-8170（地域道路課 直通）

（鉄道に関するもの）

国土交通省中部運輸局鉄道部技術課 課長 城山 浩
専門官 井出 欽也

電話：052-952-8032（技術課 直通）

地方踏切道改良協議会

○地方踏切道改良協議会は、道路管理者、鉄道事業者及び広域的な観点・専門的な知見を有する行政機関等によって組織され、地域の実情に応じた踏切道対策の検討等、地方踏切道改良計画の作成及び実施等に関し必要な協議を行うものです。



三重県踏切道改良協議会 合同会議

■協議会の構成



■合同会議の構成

(三重県内の指定踏切道4箇所)

- ・道路管理者
- ・鉄道事業者
- ・三重県(所在地県)
- ・中部地整整備局
- ・中部運輸局
- ・三重県警察本部

三重県踏切道改良協議会合同会議 協議対象箇所

		鉄道		道路		該当する指定基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
位置	名称	事業者	線名	種別	路線名					
三重県津市	津新町第1号、津新町	近畿日本鉄道(株)、 東海旅客鉄道(株)	名古屋線、紀勢線	国道	163号	第2条第1号	第2条第2号	—	—	—
三重県四日市市	塩浜第3号	近畿日本鉄道(株)	名古屋線	県道	宮東日永線	第2条第4号	—	—	—	—
三重県桑名市	益生第1号、員弁街道	近畿日本鉄道(株)、 東海旅客鉄道(株)	名古屋線、関西線	国道	421号	第2条第1号	—	—	—	—
三重県桑名市	伊勢朝日第2号	近畿日本鉄道(株)	名古屋線	市道	桑部東金井2号線	第2条第4号	第2条第5号	—	—	—

踏切道改良促進法施行規則（抄）

（踏切道指定基準）

第二条 踏切道改良促進法（以下「法」という。）第三条第一項の規定により改良すべきものとして指定を行う踏切道は、次のいずれかに該当する踏切道とする。

- 一 一日当たりの踏切自動車交通遮断量が五万以上のもの
- 二 一日当たりの踏切自動車交通遮断量と一日当たりの踏切歩行者等交通遮断量の和が五万以上で、かつ、一日当たりの踏切歩行者等交通遮断量が二万以上のもの
- 三 一時間の踏切遮断時間が四十分以上のもの
- 四 踏切道における歩道（道路の一般通行の用に供することを目的とする部分のうち、車道（道路構造令（昭和四十五年政令第三百二十号）第二条第四号に規定する車道をいう。以下同じ。）以外の部分をいう。以下同じ。）の幅員が踏切道に接続する道路の歩道の幅員未満のもので次のいずれにも該当するもの
 - イ 踏切道に接続する道路の車道の幅員が五・五メートル以上のもの
 - ロ 踏切道における歩道の幅員と踏切道に接続する道路の歩道の幅員との差が一メートル以上のもの
 - ハ 踏切道における自動車の一日当たりの交通量が千以上（踏切道が通学路である場合には、五百以上）のもの
 - ニ 踏切道における歩行者及び自転車の日当たりの交通量が百以上（踏切道が通学路である場合には、四十以上）のもの
- 五 踏切道における歩道の幅員が踏切道に接続する道路の歩道の幅員未満のもので次のいずれにも該当するもの
 - イ 踏切道の幅員が五・五メートル未満のもの
 - ロ 踏切道の幅員と踏切道に接続する道路の幅員との差が二メートル以上のもの

ハ 前号ハ及びニに該当するもの

六 踏切道を通過する列車の速度が百二十キロメートル毎時以上のものであって次のいずれかに該当するもの

イ 踏切遮断機が設置されていないもの

ロ 踏切支障報知装置が設置されていないもの（自動車が通行できるものであって、道路交通法（昭和三十五年法律第五号）第四条第一項の規定により自動車の通行が禁止されているもの（禁止される予定のものを含む。）以外のものに限る。）

七 直近五年間において二回以上の事故が発生したもの

八 通学路であるものであって幼児、児童、生徒又は学生の通行の安全を特に確保する必要があるもの

九 付近に老人福祉施設、障害者支援施設その他これらに類する施設があるものであって高齢者又は障害者の通行の安全を特に確保する必要があるもの

十 前各号に掲げるもののほか、踏切道における交通量、事故の発生状況、踏切道の構造、地域の実情その他の事情を考慮して、踏切道の改良による事故の防止又は交通の円滑化の必要性が特に高いと認められるもの

三重県吉田山会館周辺地図



・ 津駅から徒歩 8 分程度です。

・ お車をご利用の場合は、吉田山会館前、または吉田山会館向かって右側の「吉田山会館駐車場」をご利用ください。